山口県の病院における看護職員の従事状況

調査年月	調査対象	送付数	回答数	回収率
令和元年7月	病院	145	131	90.3

1 看護職員の状況

(1)垷頁数		(単位:人)			
	区分	保健師	助産師	准看護師	計	
	常勤	118	272	10,717	2,166	13,273
	非常勤	8	24	914	367	1,313

(2)現員数(平成31年3月31日現在) 区分 保健師 助産師 看 常勤 113 259 1 (単位:人) | 保健師 | 助産師 | 看護師 | 准看護師 | 計 | 113 | 259 | 10,240 | 2,099 | 12,711 | 10 | 27 | 934 | 362 | 1,333

2 平成30年度看護師等の採用状況 ※同一法人内での施設間異動は、採用に含みません。 (1)看護師等の募集者数及び結果(非常勤含む)

(単位・人)

	(丰臣:八)									
				日現在			兄(平成30年4	月1日に年度	途中の採用を	含めたもの)
職	名	募集者数 採用者数(b)		差引数(a)-(b)	募集者数	募集者数 採用者数(d)		羊引物(3)_(4)	採用率(%)	
		(a)	新卒者	既卒者	ZE 51 9X (24) (0)	(c)	新卒者	既卒者	25 1 3X (LL) (U)	木円平(70)
保健師	常勤	16	2	4	10	16	2	5	8	50.0
不胜叫	非常勤	10	0	0	10	10	0	1	0	30.0
助産師	常勤	31	19	7	5	34	18	6	7	79.4
別生叫	非常勤	31	0	0	3	34	0	3	,	75.4
看護師	常勤	936	524	232	160	1.265	525	562	24	98.1
有茂叫	非常勤	930	1	19	100	1,203	4	150	24	90.1
准看護師	常勤	190	66	30	55	310	80	153	5	98.4
准有設即	非常勤	190	25	14	55	310	25	47	3	30.4
計		1,173	637	306	230	1,625	654	927	44	97.3

(2)採用時の年齢(非常勤含む) 20歳未満 20~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60歳以上 23 729 333 308 122 66

3 看護師等の退職状況(平成30年4月1日~平成31年3月31日) ※同一法人内の施設間異動は含みません。(1)男女別退職者数(単位:人)

女	男	計	
1,286	161	1,447	※ 非常勤も計上

(2)職種別退職者数(平成30年4月1日~平成31年3月31日) (単位:人)

区分	保健師	助産師	看護師	准看護師	計	
常勤	13	28	957	231	1,229	
非常勤	2	1	128	87	218	
(再掲)養養新卒者	0	0	38	5	43	

(3)退職時の勤務年数(非常勤含む) (
1年未満	1~5年	6~10年	11~15年	16~20年	21年以上	計				
210	664	227	112	5/	161	1 ///7				

(4)退職時		(単位:人)				
20歳未満	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60歳以上	計
	41.0				010	

(5)退職理由

(単位:人)

区分	定年・雇用 契約の終了	雇用者側の 都合	自己都合	計
20歳未満	0	0	15	15
20~29歳	19	1	393	413
30~39歳	24	2	355	381
40~49歳	16	3	243	262
50~59歳	16	5	141	162
60歳以上	138	3	73	214
(再掲)新卒者)	1	0	16	17
計	213	14	1,220	1,447

(6)「退職理由」において「自己都合」があったときは、外的要因及び内的要因に回答 【外的要因」退職者自身の環境等の変化による理由

(単位:人)

											(十四・八)
区分	① 結婚	② 出産·	③ 本人の	④ 家族の	⑤ 進学	⑥ 進学	⑦ 他病	完に勤務	⑧ 他職種	9 その他	計
		育児	病気	介護	(看護関係)	(看護以外)	県内	県外	に転職		п
20歳未満	1	0	4	1	1	1	1	3	0	0	12
20~29歳	82	33	27	9	6	2	77	47	22	69	374
30~39歳	45	55	31	7	7	0	87	25	17	66	340
40~49歳	9	14	21	13	4	0	93	10	12	47	223
50~59歳	2	0	25	23	1	0	47	3	6	30	137
60歳以上	0	0	19	14	0	0	10	1	0	23	67
(再掲)新卒者	2	4	2	4	0	0	3	6	1	2	24
計	139	102	127	67	19	3	315	89	57	235	1,153

【内的要因】退職者自身が抱える問題による理由 ※選択肢は下の表1

1	畄	欱	I	١

											V 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
20歳未満	0	0	3	1	0	0	0	0	1	2	7
20~29歳	22	3	22	26	10	1	35	10	9	76	214
30~39歳	28	4	19	40	16	1	29	5	7	79	228
40~49歳	37	0	10	33	9	4	26	16	10	48	193
50~59歳	11	0	8	6	14	0	19	12	2	32	104
60歳以上	0	0	1	4	4	0	11	1	6	31	58
(再掲)新卒者	1	0	1	1	0	0	3	2	1	3	12
計	98	7	63	110	53	6	120	44	35	268	804

<表1>

番号	内 容	番号	内 容	番号	内 容
1	今以上の給与・昇級等を求めていた	5	夜勤(夜間対応)を行うことが難しくなった	9	看護業務への興味・意欲を失った
2	看護教育・研修に満足していなかった	6	休暇について満足していなかった	10	その他(理由を記入)
3	自分が望むキャリアアップができなかった	7	人間関係に悩んでいた		
(4)	勤務時間の都合が合わなくなった	8	医療事故や責任の重さへの不安があった		

4 院内保育所について (1)設置の右無

(単位·施設)

<u>(I) </u>	ノ円 ポ	(単位: 施設/		
区分	有	無	計	
病院数	61	70	131	

(2)補助制度の活用

(単位:施設)

	(=) III -> 1 ii	7 111 97 47 12 97 17 17						(十四:池政/		
ı	区分	活用あり					洋田 <i>t</i> :1	合計		
ı	病院数	市町	労働局	県	国	計	沽用なし			
ı	病院数	4	1	40	2	47	14	61		

5 奨学金制度について

(1)設置 <i>0</i>)有無	(単位:施設)		
区分	有	無	計	
病院数	64	67	131	